

第四回

能火燈寺願本

大須 in 夕べの伝統

令和
7年

7月26日(土) (開場17:30)
開演18:00



衆堂寺盛法 樂雅・明聲

能田村 久田勘吉郎

本願寺名古屋別院 (西別院)

所在地：〒460-0018 名古屋市中区門前町1-23

電話番号：052-321-0028

全席自由 一般5,000円 学生1,000円
(当日各1,000円増)

チケットお申込み先 公益財団法人 能 姫町財団

TEL052-265-5158/FAX052-446-6025

Mail info@hisadakan-oh.com

公式ラインからも簡単にお申込み頂けます。右のQRコードよりお友だち追加の上、
「本願寺燈火能チケット」とメッセージを送信してください。



第四回

七月二十六日(土)
十八時開演(十七時半開場)

本願寺燈火能

番組組

声明・雅楽

法盛寺御堂衆

能
シテ久田勘吉郎
田村ワキ飯富雅介

大鼓 河村
小鼓 船戸

昭弘 大

笛 竹市 学

アイ 野村又三郎

後見

瀬戸 洋子
久田三津子

地謡

吉沢 旭
坂井 音隆
坂口 貴信
山中 雅志

- ・本堂内での演能になります。空調設備ございます。
- ・都合により出演者などの変更については、予めご了承下さいませ。
- ・撮影や、録音はお控えください。

田村 あらすじ

(前場)春の季節です。東国の僧が都見物で清水寺にやって来ます。境内の桜の盛りに感心していると、一人の童子が現れ、木陰を掃き清めます。僧が寺の来歴を聞きますと、童子は坂上田村麿と賢心・行叡居士の縁起を語り、行叡居士とは観音菩薩の生まれ変わりであると話します。そして、辺りの名所を尋ね、共に花見をしています。僧は童子の常人ならぬ様子に、名を問いますと、童子は、私の帰る先を御覧なさいと言いついて残して、田村堂へと入っていきます。僧は清水寺門前の者に田村麿の供養を勧められ、夜もすがら桜の木陰で経を読んでいます。(後場)武将姿の田村麿が現れ、僧の読誦に感謝します。そして、自分が東夷を平らげ、悪魔を鎮め、天下泰平の忠勤をしたのも、清水寺の仏力だと述べ。また、勅命を受けて、鈴鹿の賊を討伐するべく軍兵を進めた時、千手観音が現れ、その助勢で敵を倒すことができた、と、観音のありがたさを語ります。

ご鑑賞 全席自由

一般 5,000円 (当日各1,000円増)

学生 1,000円 (25歳未満)

お席に限りがございますのでお早目のお申込みをお待ちして居ります。

お問合せ/お申込み

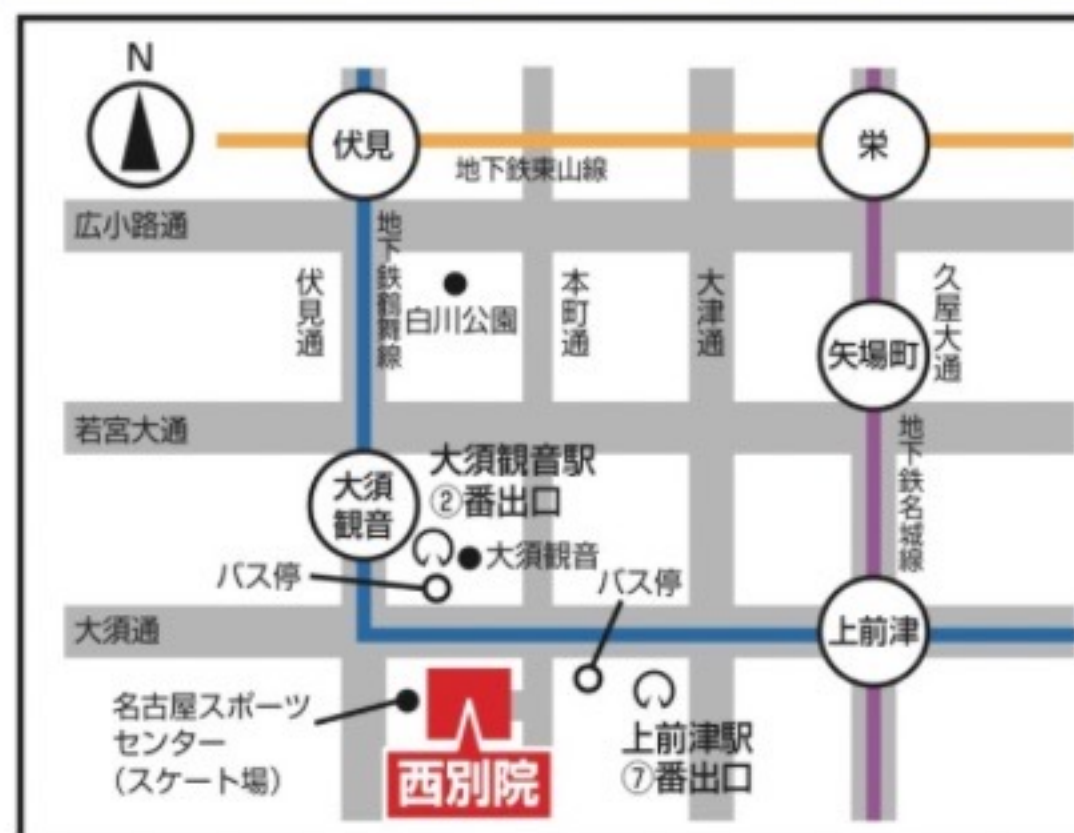
お申込みは下部の申込用紙に必要事項をご記入の上、FAX(052-446-6025)へご送信下さい。またはお電話、メール、HPも取り扱っております。

TEL052-265-5158

ホームページからのお申込みは右のQRコードからお願い致します。



アクセス ※お間違えのないようご注意ください



本願寺名古屋別院
(西別院)
名古屋市中区門前町 1-23

公共交通機関のご案内

市バス 「大須」下車 200m
地下鉄 「大須観音」下車2番出口500m
「上前津」下車7番出口500m
※地下鉄・市バス等公共交通機関をご利用ください。

お申込み用紙 送信先 FAX 052(446)6025

チケットが届きましたら、お振込みをお願い申し上げます。尚、振込手数料はご負担をお願い申し上げます。
メール info@hisadakan-oh.com でもご注文承ります。

ご予約お名前 _____ 様

席種 一般 ・ 学生 _____ 名様 合計 _____ 円

ご住所 〒 _____

お電話番号 _____ メール _____